

平成29年度第1回学力向上推進本部会議開催結果

義務教育課

- 1 日時 平成29年9月8日(金) 10:00~11:55
- 2 参加者 教育指導統括監、義務教育課長、各教育事務所長(6)、総合教育センター所長、関係課長(5)(以上委員)
学力向上推進室長、関係指導主事等(14)
- 3 会議内容等
 - (1) 本県の重要課題である学力向上について取組状況及び方向性について協議した。
また、協議事項を「提言」としてまとめ、9月29日付け、各市町村教育委員会教育長、各市町村立小中学校長、各県立学校長、県立総合教育センター所長及び教育事務所長あて送付した。
 - (2) 本会議においては、本年度からスタートした、学力向上主要施策「学力向上推進プロジェクト」を受け、学校・家庭・地域・行政が連携した取組を推進していくことを確認した。
- 4 提言の内容

沖縄県学力向上推進本部会議からの提言

～子供達に「確かな学力」を身に付けさせよう～

- 1 日常の授業の改善に重点をおいた学力向上の推進
(学力向上推進プロジェクト方策：1, 2, 3, 4)
 - (1) 「めあて」「まとめ」「振り返り」の確実な実施
 - (2) 「問い」が生まれる授業の実践
 - (3) 主体的な学習を支える家庭学習等の取組の充実
 - (4) 管理職による日々の授業観察とフィードバックの徹底
- 2 「支持的風土の醸成」に向けた具体的な取組の推進
(学力向上推進プロジェクト：方策4, 5)
 - (1) 自治意識を高める学級活動及び児童会・生徒会活動の充実
 - (2) 好ましい人間関係を築く言語環境の充実
 - 児童会・生徒会主体が主体となった「ふわふわ言葉」の奨励や「NGワード撲滅運動」等を推進しましょう。
 - 子供の呼び名に「さん」付けをしたり、TPOに応じ適切に敬語を使うなど互いを尊重する取組を学校全体に広げましょう。
 - (3) 互いを認め尊重する態度を育成する取組の充実
 - 障がいのある子供もいない子供も、学級集団の一員として互いの違いを認め合いながら学習に参加できるよう活動を工夫し推進しましょう。
 - 「男女混合名簿」を積極的に活用しましょう。
- 3 体力向上および部活動の充実と適正化の推進
(学力向上推進プロジェクト：方策1, 4)
 - (1) 生涯にわたって運動・スポーツを愛好していく意欲を育てる体育授業の工夫改善
 - (2) 各学校における「一校一運動」の充実を図る
 - (3) 部活動(スポーツ少年団等の活動を含む)の充実と適正化を図る
- 4 家庭教育力の促進【学校・家庭・地域の連携のもと推進】
(学力向上推進プロジェクト：方策4)
 - (1) 規則正しい生活リズムの確立
 - (2) 携帯電話・スマートフォン等の利用ルールの設定と遵守